



# AU通信

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。

## ウクライナに届け 平和の鐘を鳴らそう！ 平和を願いー緊急支援募金活動を実施



2022年2月24日、その日私たちはロシアがウクライナに侵攻したことを突然知ることになりました。

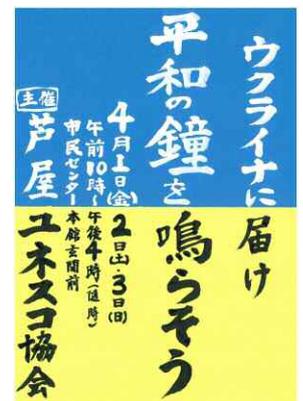
平和を願い続けてきた私たちの思いが踏みにじられたこと、また日々戦禍にさらされている人々が同時代にいることへの心の痛みが込みあげてきました。

芦屋ユネスコ協会では、3月6日(日)、協会役員とお声掛けした市民のかたとともにウクライナの平和を願って平和の鐘《優愛の鐘》を鳴らしました。

その後、新聞テレビでの報道を見た多くのかたから、「次はいつ?」とか「ともに平和の鐘《優愛の鐘》を鳴らしたい」というお声をいただいたため、そうした市民の皆さんの思いにお応えするべく、芦屋ユネスコ協会では、4月1日(金)・2日(土)・3日(日)の3日間、桜の美しい芦屋川のほとりにある平和の鐘《優愛の鐘》を、一般のかたにも鳴らしていただけるよう開放しました。同時に、協会では日本ユネスコ協会連盟で実施している「ウクライナ緊急募金」に賛同し、ウクライナ難民支援への緊急募金活動を実施しました。

3月6日(日)の参加者は約50名、4月の3日間は約400名の皆さんがウクライナ緊急募金活動にご協力くださり、募金額は25万円となりました。芦屋ユネスコ協会では、皆さんからのご厚志を日本ユネスコ協会連盟事務局「ウクライナ緊急募金」へ、郵便局から送金いたしました。

ご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。



### ◆ユネスコ協会・ウクライナ緊急募金 ご協力をお願い◆

日本ユネスコ協会連盟では、引き続き5月31日まで、緊急募金を受け付けています。

※郵便振替の場合、通信欄に「ウクライナ」と記載すれば振込手数料が免除となります。

【郵便振替】 00190-4-84705 加入者名：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

※この募金は、寄付金控除の対象となります。領収書が必要な場合は、日本ユネスコ協会連盟へご連絡を！

お問い合わせ 日本ユネスコ協会連盟ウクライナ緊急募金係 TEL.03-5424-1121

# 2022 年度「総会」を開催

芦屋ユネスコ協会「2022 年度 総会」を、下記のとおり開催します。

今年度は役員改選の議案や新年度事業の協議などが予定されています。会員の皆様と直接お目にかかり、ご意見等も直接伺えることがたいへん楽しみです。なお、残念なことです、コロナ感染対策の一環として、今年も懇親会の開催は見合わせるようになりました。

会員の皆様には、今回同封しております返信用はがきで、**5月20日(金)まで**に、ご出欠の



ご回答をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

■日 時 5月27日(金)午後2時～4時<午後1時30分受付開始>

■会 場 芦屋市民センター 301 室

■記念講話 「世界平和について」 芦屋神社宮司・山西 康司 様

## 2022 年度 年会費 納入のお願い

芦屋ユネスコ協会は、皆さんの年会費によって運営しています。また、「つなげよう 平和の心」を活動方針として、共に生きる世界を目指し、学び・行動するための多くの活動を実践しています。年会費は、役員にお託けいただくか、下記口座へお振り込みいただく方法があります。

【芦屋ユネスコ協会の銀行口座】

◆銀行名 三井住友銀行 芦屋駅前支店

◆口座番号 普通預金 3901693 ◆口座名義 芦屋ユネスコ協会 会長 山中 健

※今年度の会費は、総会会場でも納入を承ります。

## ◆◆◆「芦屋の未来遺産」を新小学3年生に贈呈◆◆◆



芦屋ユネスコ協会では、2009(平成21)年に「芦屋未来遺産運動推進委員会設置要綱」を施行、廣瀬忠子会長(現名誉会長)を中心に芦屋市・市教育委員会のご協力を得、100年後の子どもたちに残したい「芦屋の未来遺産」に関する市民アンケートを実施したことから現在の取り組みが始まりました。

翌2010(平成22)年、市民アンケート結果をまとめ「みんなで選んだ『芦屋の未来遺産』」を発行、市民の皆さんの郷土・

芦屋への熱い思いを知ることになりました。以後、「みんなで選んだ『芦屋の未来遺産』補完・解説版」発行、市民配布用として「市民が選んだ『芦屋の未来遺産』100選」を発行してきました。

芦屋未来遺産運動推進委員会が現在の前身「市民が選んだ『芦屋の未来遺産』」を発行したのは2017(平成29)年、小学校3年生の社会科副読本「わたしたちのまち芦屋」の補助資料としてでした。芦屋の場合、小学校3年生は毎年約800人とこのことであったため、3年間分の2,400冊を2019(平成31)年2月に芦屋市教育委員会に贈呈しました。

昨年には芦屋市・芦屋市教育委員会のご協力の下、改訂版を編集、2022(令和4)年3月、新3年生の副読本補助資料として3年間分2,400冊を贈呈しました。

残りの1,200冊は、芦屋ユネスコ協会会員と、転入者に配布する予定です。

